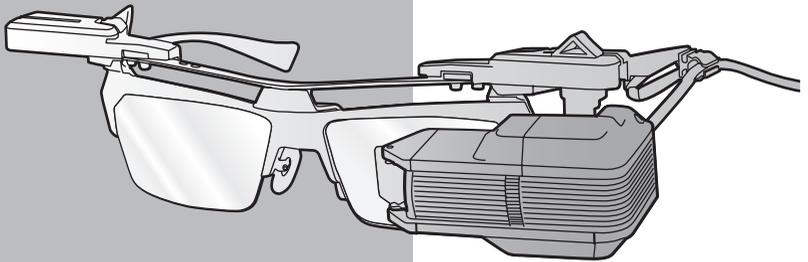


単眼・シースルー型ヘッドマウントディスプレイ
WD-100G / WD-100A

AIRScouter

ユーザーズマニュアル

●本書を読んでから製品を使用してください



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき
故障かな?と思ったときなどは
以下の手順で原因をお調べください。

「困ったときには」で調べる **41ページ**

本書は、なくさないように注意し、
いつでも手にとってみるものが
できるようにしてください。

マニュアルの種類のご案内

本製品を正しくお使いいただくために、また幅広く活用いただくために、次のマニュアルを用意しています。

本製品をお使いになる前に必ずお読みください。

クイックスタートガイド

本製品の接続や、付属品の確認など、本製品を使用するための基本的な情報を記載しています。

本書をお読みになるまえに必ずお読みください。

ユーザーズマニュアル（本書）

AiRScouter WD-100G / WD-100A の取扱説明書です。

本製品の基本的な機能や操作、また本製品のメンテナンス方法などを説明しています。

また、映像が出力されないなどのトラブルが発生した場合は、その解決方法もご確認いただけます。

1. はじめに

- ・ このたびは、Brother AiRScouter WD-100G / WD-100A（以降は、本製品と表記します）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
- ・ 本製品は、単眼・シースルー型ヘッドマウントディスプレイです。

本書は、本製品をお使いになるための注意事項や本製品の操作方法を記載しています。ご使用になる前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。本書をお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見られるようにしてください。

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に示す注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。万一、異常が発生した場合はすぐに使用を中止してください。
- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他特殊な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 本製品の使用または使用不能から生じるいかなる他の損害（消失、事業利益の損失、逸失利益、事業の中断、通信手段の消失など）に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 万一、当社の製造上の原因による品質不良があった場合には商品をお取り替え、または修理いたします。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本書の表記

本文中ではマークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
 ヒント	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	本書以外の参考資料を記載しています。

商標について

- ・本文中では、OS 名称を略称しています。
- ・ Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
- ・ Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。
- ・ Windows Media® Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

© 2012 Brother Industries, All rights reserved.

編集ならびに出版における通告

ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依頼したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
 このユーザーズマニュアルには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、
 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
 その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読
 みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や、物的損害が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「USB ケーブルを抜くこと」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。		

ご使用前に、次の「警告・注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

- ・「警告」は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
- ・「注意」は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や、物的損害が想定される内容を示しています。

火災・感電・故障を防ぐには

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がした場合は、すぐにご使用をおやめください。そのままご使用になると、火災や感電、けがの原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を落下させたり、踏むなどの強い衝撃を与えないでください。本製品を落下させたり、衝撃を与えたり、破損した場合には、使用を中止し、すぐに全てのケーブルを本体から抜いてください。そのままご使用になると、火災や感電のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の樹脂カバーに有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。樹脂カバーが変形・溶解して、感電や火災の危険性があります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体に、コーヒー、ジュースなどの飲み物、水などをかけないでください。また、水などがかかるおそれのある場所で使用しないでください。発火・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の内部や端子に異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。 ● 万一、異物が本製品に入った場合は、すぐに本製品から USB ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の上に重いものを置かないでください。火災・感電・故障・発火の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一、ケーブルを傷つけてしまった際は使用しないでください。

  	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場所では使用、保管しないでください。火災・感電・故障・発火・けがの原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 浴室、給湯器の近くなど水がかかる場所、湿気が多い場所 ・ 屋外や、雨・霧などが直接入り込む場所 ・ ほこりや鉄粉の多い場所 ・ 引火性の高い物質が飛散する場所 ・ 油飛びの当たる場所 ・ 火気・熱機器の近く、強い直射日光が当たるなど高温の場所 ・ 炎天下の閉め切った車内やダッシュボードなど高温になる場所 ・ テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所 ・ 急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
--	--

電源・配線について

 警告	
 	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部バッテリーは DC5V 以外は入力しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
 	<ul style="list-style-type: none"> ● ケーブルを本体から抜くときは、コードを引っ張らないでください。発火・感電の原因となります。
  	<ul style="list-style-type: none"> ● ケーブルの誤った取り扱いは火災・感電の原因となるので、以下のことを守ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 傷つけない ・ 加工しない ・ ねじらない ・ 無理にまげない ・ 引っ張らない ・ 物を載せない ・ 加熱しない ・ 束ねない ・ はさみ込まない
	<ul style="list-style-type: none"> ● コネクターは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが十分でない場合は、故障の原因となります。
 	<ul style="list-style-type: none"> ● 清掃など本製品をお手入れするときは、USB ケーブルを本体から抜いてください。感電のおそれがあります。
  	<ul style="list-style-type: none"> ● 火気・熱機器に近づけないでください。ケーブルの被覆が溶けて火災・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用しているケーブルが機械に巻き込まれたり、何かにひっかかったりしてけがをしないように十分な注意をはらってください。

 警告	
	● 心臓ペースメーカーをご使用の方へ 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして直ちに医師にご相談ください。
	● 医療機器の周辺など、特殊な環境でご使用になる場合には、電磁波の問題がないか事前に十分に確認してください。電磁波が影響を与える場合がありますので、利用中の医療機器周辺では、使用を中止してください。
	● 閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識喪失を起こしたことのある方は使用しないでください。同様の症状を起こすおそれがあります。
	● 裸眼の状態で眼鏡者用メガネフレームをご使用いただきますと、不意の衝撃等によりハーフミラーが目に入りけがをするおそれがあります。安全、快適に活動できるよう、ヘッドディスプレイの着用には適切なフレームをお選びください。また、当社指定以外のものは使用しないでください。
	● 目に疾患や障害がある方は使用しないでください。斜視、弱視、不同視などの症状を悪化させるおそれがあります。
	● 16歳未満の方は使用しないでください。視機能の成長に悪い影響を与えるおそれがあります。

 注意	
 	● 長時間連続で使用しないでください。 60分の使用に対し10分程度の休憩をお取りください。
	● 使用中に体の不調や不快感を感じたときは、すぐに使用を中止し、回復するまで休憩をお取りください。
	● 皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。
	● 長時間使用するとコントロールボックスが熱くなることがある為、注意して使用してください。長時間肌に触れたまま使用していると低温火傷になるおそれがあります。

 警告	
	● 自動車、バイク、自転車など車両の運転中は使用しないでください。
	● 多数の車両や人が往来する場所では、歩行しながら使用しないでください。また、人混みや狭所では、他の人や障害物に十分注意し、歩行しながらの使用はおやめください。
	● 作業時や歩行時にヘッドディスプレイの画面を見る場合は、足下、手元、頭上など周囲の安全にも十分配慮し、作業中の事故や転倒・転落、落下物によるけがなどにご注意ください。
	● 足下の不安定な場所（階段、高所）で使用しないでください。
	● 使用しているケーブルが何かに引っかかったりして傷が付かないように十分な注意をはらってください。
	● 航空機内などの使用を禁止された場所では、その指示に従ってください。指示に従わずに使用すると、運行装置に影響を与え、事故の原因となります。
	● 本製品を使用している間は必ず、近辺の人や物に十分な注意をはらってください。
	● 異常と思われることがあったときには、ご使用をおやめください。

 注意	
	● 海外でのご使用について 本製品は、日本国内での規格に準拠しています。日本国内でのみお使いいただけます。

本体の取り扱いについて

 注意	
	● 本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）は剥がさないでください。
	● 取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、ケーブルを抜いてください。
	● 操作中に安全、快適に活動できるようにケーブルの配置やコントロールボックスの取り付け位置を十分に考慮してください。
	● コントロールボックスを固定せずに本製品を使用すると、コントロールボックスの重さでメガネフレームが脱落することがあります。本製品をご利用になる際は、必ずコントロールボックス、ケーブル類、パソコン等に負荷がかからないよう安全な場所に固定してください。
	● 本製品を、ハーフミラーユニットの部分だけを持って使用しないでください。ハーフミラーユニットが外れて本製品が落ちると、けがや故障などの原因となります。
	● 小さな部品があります。小さなお子様手の届かない場所に保管してください。
	● 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。落下などの強い衝撃により本製品が破損した場合には、ご使用をおやめください。部品や破片が目に入るなどしてけがをされるおそれがあります。
	● ハーフミラーは常にきれいに保つようにし、くもりや水濡れ、異物が付着したまま使用しないでください。

専用メガネフレームの使用について

 警告	
	● プラスチックレンズでも強い衝撃を受けると割れます。メガネフレームを落下させたり、固いものが衝突した場合、破損により目や顔に重傷を負うことがあります。失明にいたる場合もありますので、プラスチックレンズには強い衝撃を与えないでください。
	● 太陽や溶接などの強い光線を直視しないでください。目に重傷を負ったり失明にいたる場合もあります。

 注意	
	● レンズにヒビや割れが発生した場合は、使用を中止し、新品への買い換えを行ってください。
	● メガネフレームが肌に触れる箇所にかゆみ、かぶれ、湿疹など異常がある時または、異常があらわれた時には使用をやめ、皮膚科の医師の診察を受けてください。
	● レンズのくもりやキズなどによって見えかたに異常を感じたら、直ちに使用を中止し、清掃や新品への買い換えを行ってください。
	● メガネフレーム各部の素材は経年変化や摩耗・ゆるみなどのため、変色・変形したり、折れたりしたりすることがあります。そのような場合は、新品への買い換えを行ってください。
	● 掛ける場合、目をつくおそれがありますのでテンプルを充分に開いてゆっくりと行ってください。
	● メガネフレームのヒンジの開閉時に指を挟みこまないようにご注意ください。
	● サウナ等の高温になる所や、冷凍庫内のような低温になる場所では使用しないでください。レンズが変形して見え方が悪くなったり、変形したレンズがフレームからはずれる場合があります。
	● メガネフレームの乾燥のため、ドライヤー、コンロなどの熱源を使用しないでください。
	● 鼻部へのパッド（鼻あて）の当りが強いと炎症が起きることがあります。その場合は眼鏡店にてパッド交換などの対策を取ることができます。
	● メガネフレームの掛け具合が悪く、鼻や耳に無理な負担がかかる時は眼鏡店で調整していただくことができます。
	● メガネフレームの掛かり具合が緩くてずれ落ちてしまうような場合は、市販のメガネ用のずれ落ち防止グリップを使うか、眼鏡店で調整を行っていただくこともできます。
	● 裸眼者用メガネフレームは、糸状の素材でレンズをつり下げている溝掘りフレームです。糸が寿命により切れて、レンズが外れることがあります。そのような場合は、メガネフレームを新しいものに買い換えてください。
	● 裸眼者用メガネフレームで使用している糸状の素材は、熱、衝撃などにより切れることがあります。火のそばに置くことや、ぶつけたりしないでください。

専用メガネフレームの取り扱いについて

注意

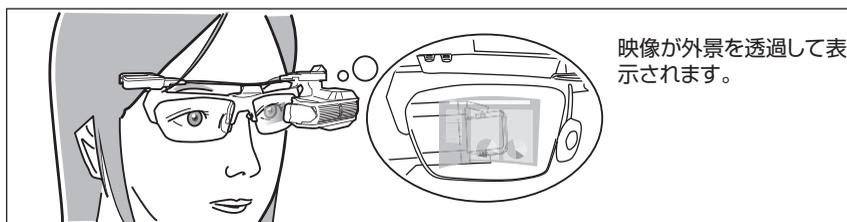
	● メガネフレームに刻印されている文字（製造番号や材質の記載）は消さないでください。
	● メガネフレームを洗淨しないでください。特にステーに液体がかかると、機構がゆるむなどして正常にヘッドディスプレイを固定できなくなるおそれがあります。
	● レンズにゴミや砂、ホコリなどが付着している時は、水で濡らしたティッシュペーパーや柔らかい布で軽く拭いてください。
	● レンズの汚れがひどい場合や、汁、レモン等の果汁、油、ヘアスプレー、整髪剤、化粧品、薬剤（シンナー、トイレ・浴室洗剤）等がついた時は、中性洗剤を薄めた液をティッシュペーパーや柔らかい布に付けて軽く拭きとってください。そのままにしておくとレンズにシミなどが残り取れなくなったり、コート膜が劣化し、はがれる原因となります。
	● アルカリ性の洗剤（石鹼、ハンドソープ・ボディソープ等）は使用しないでください。
	● メガネの掛けはずしは、左右両方のテンブルを持って顔の正面で行ってください。片方のテンブルを持って無理に取りはずすと型くずれやゆるみの原因になります。
	● ステー以外のネジがゆるんだ場合や、変形をした時はレンズがはずれる可能性がありますので、使用を中止し、眼鏡店で調整していただくか、新しいものに買い換えてください。
	● ベンジン、シンナー等は汚れとりに使用しないでください。プラスチック部分や塗装部分の劣化、変色、変質の原因となります。
	● レンズを拭くときは、拭く方のレンズの外側を持ってそっと拭いてください。無理に力を入れて拭くとフレームの型くずれおよび素材の劣化による破損の原因になります。
	● メガネはレンズ、フレームとも高温（60℃以上）にさらされたり、急激な温度差にあうと変形したり表面層のはがれや、ヒビ割れの生じる原因となります。炎天下の車内や砂浜など高温になる場所にはメガネフレームを放置しないでください。
	● メガネフレームを置くときは、メガネフレームの上面を下にして置いてください。それ以外の置き方をしますと、レンズなどが傷つく原因になります。
	● 故意に変形・改造したりキズをつけないでください。素材の劣化により折れ等の原因となります。

目次

1.はじめに	3
本書の表記	4
マークについて	4
商標について	4
編集ならびに出版における通告	4
安全にお使いいただくために	5
本製品の機能と特長	14
使用イメージ	15
必要な機器	16
本製品と同梱物（各1個）	16
主要部品の各部名称とはたらき	18
2.準備する	21
表示の準備	21
ドライバー、ユーティリティソフトのインストール	21
組み立てとPCへの接続	23
ディスプレイの設定	26
装着する	29
3.表示する	32
映像を表示する	32
コントロールボックスの操作	33
映像を消す	33
映像の明るさを調整する	34
映像を回転する	35
ボタン操作をロックする	35
保管	36
PCから取り外す	36
保管する	36
4.その他	37
外部バッテリーの接続	37
USBバッテリー（電圧：DC5V、電流：0.5A以上）	37
クリーニング	39
困ったときには	41
ドライバー、ユーティリティソフトをアンインストールするには	44
5.付録	45
製品仕様	45
オプション品	47
修理をご依頼されるときは	48
索引	49

本製品の機能と特長

AiRScouter は、単眼・シースルー型ヘッドマウントディスプレイです。PC から出力された映像を外景の前に透かしながら見る事が可能です。頭部への装着には専用のメガネフレームをお使いください。



■本製品の主な特長は以下の通りです。

●鮮明な映像

高精細液晶により、1メートルほど先に16型モニター相当の鮮やかな映像が映し出されます。

●SVGA (800 × 600 ピクセル) 表示

SVGA の映像を表示できます。

●シースルー効果

透過率約50%のハーフミラー使用によるシースルー効果で、あたかも目の前に半透明なディスプレイがあるかのような感覚で、実際の視野に重ねて、PCから出力された映像を見ることができます。

●USBによる映像入力

USBケーブルを使って、PCのUSB端子から画像を入力することができます。

●USBバスパワー駆動可能、外部バッテリーにも対応

PCや市販のUSBバッテリーから給電できます。

使用イメージ

① 機器組立支援



セル生産における多品種少量生産の大型機器など、複雑な機械の組立作業をサポートします。本製品はヘッドマウント、かつシースルー型で実際の視野に重ねて画面を確認できることから、一般的なディスプレイや紙などでマニュアルを確認する場合と比べ、ディスプレイまでの移動時間を短縮できるほか、情報を確認するために視野を移動させる必要がなく、作業効率の向上やミスの防止につながります。

② 遠隔作業支援



遠隔地から修理・メンテナンス作業等をサポートします。通信機能を有する端末に本製品とカメラ、ヘッドセット*を接続し、作業現場の映像・音声情報を遠隔地のエキスパートに伝達することで、最適な情報を本製品のディスプレイに表示し、作業者は複雑な保守作業でも遠隔指示を受けながら両手を使って行うことができます。作業を録画して記録として残すことも可能です。

* カメラ・ヘッドセットはお客様でご用意ください。弊社オプションとしてはご用意しておりません。

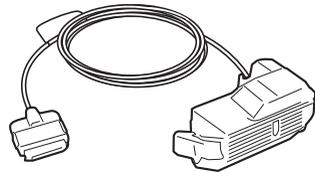
必要な機器

本製品をお使いいただく際に必要な機器の一覧です。

本製品と同梱物（各 1 個）

■ ヘッドディスプレイ

コントロールボックスから送られた映像を表示します。



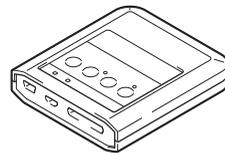
■ アジャストレバー

ヘッドディスプレイを専用メガネフレームに装着するために必要なレバーです。専用メガネフレームのステー（P.18）に取り付けて使用します。



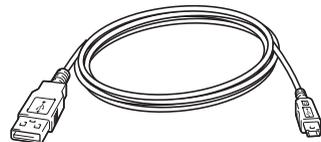
■ コントロールボックス

PC から入力されたデータを映像信号に変換し、ヘッドディスプレイに転送します。明るさの調整や映像の回転などの操作も可能です。



■ USB ケーブル（PC との接続用、1m）

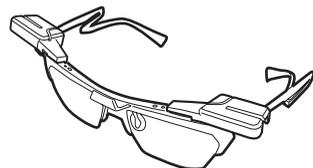
USB A（4ピン）、Mini-B（5ピン）ケーブルです。PCのUSB端子とコントロールボックスを接続します。



■ 裸眼者用メガネフレーム（プラスチックレンズ一体型）

眼鏡をおかけでない方、またはコンタクトレンズ使用者用の専用メガネフレームです。ヘッドディスプレイを頭部に装着するために使用します。

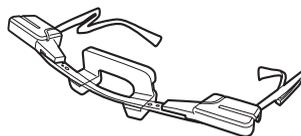
※ WD-100G のみに同梱されています。



■ 眼鏡着用メガネフレーム（眼鏡パッド一体型）

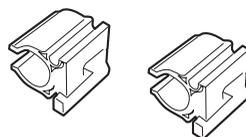
ご自身の眼鏡をかけた状態で使用する専用メガネフレームです。ヘッドディスプレイを頭部に装着するため、ご自身の眼鏡の上に乗せて使します。

※ WD-100A のみに同梱されています。



■ ケーブルクリップ（2個）

ケーブルを専用メガネフレームの側面でもとめるために必要なクリップです。ヘッドディスプレイのケーブルを留めることができます。

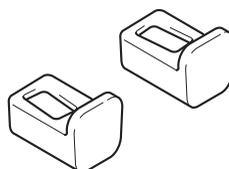


■ 付け替え用眼鏡パッド（2個）

眼鏡に接地しているパッドの高さを変えたいときに使します。

ご使用の眼鏡のフレームの上下幅が狭い場合は、こちらのパッドに付け替えます（P.30）。

※ WD-100A のみに同梱されています。



■ CD-ROM

各マニュアルや注意事項の PDF データ、および本製品を使用するために必要なドライバーやユーティリティソフト（P.21）が入っています。



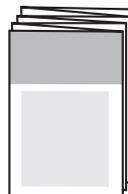
■ 安全にお使いいただくために

本製品を使用するにあたっての注意事項や、同梱物を説明しています。



■ クイックスタートガイド

本製品の接続や、付属品の確認など、本製品を使用するための基本的な情報を記載しています。



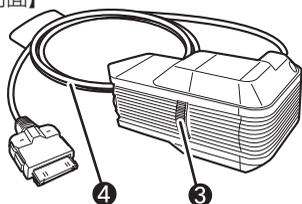
■ Windows XP での初回使用時に行っていただきたいこと

Windows XP で初回使用時に必要な表示設定の変更方法を記載しています。

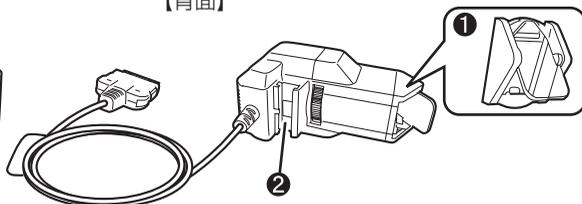
主要部品の各部名称とはたらき

ヘッドディスプレイ

【前面】



【背面】



① ハーフミラーユニット

ヘッドディスプレイからの映像を眼球に投写します。約 50%の透過率で映像と外景を重ねて見る事が可能です。内側には本製品のレンズを保護するためのレンズカバーが付いています。また、本体から取り外して清掃することができます。

② アジャストレバー差込部

同梱のアジャストレバーを差し込みます。

③ 視度調整ダイヤル

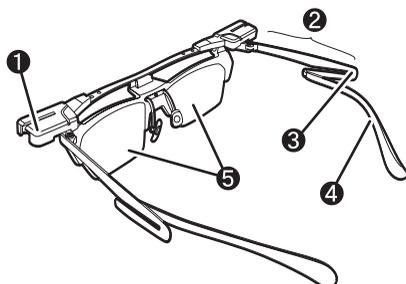
表示される映像の視度を調整します。

④ ケーブル

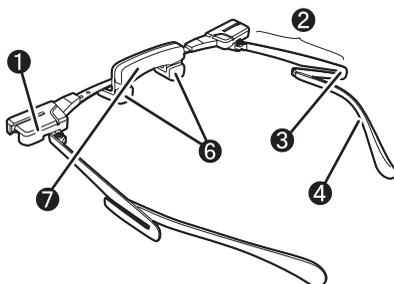
コントロールボックスと接続します。

専用メガネフレーム

【裸眼者用メガネフレーム】



【眼鏡者用メガネフレーム】



① ステア（左/右）

アジャストレバー（P.16）を取り付けます。

② テンプル（左/右）

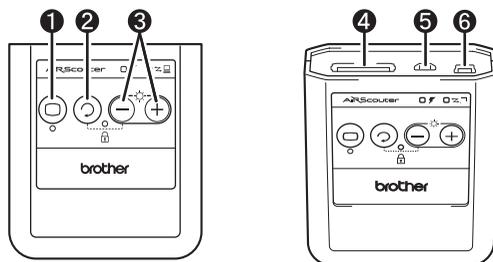
専用メガネフレームをかける時はこの部分を持ちます。

③ ケーブルクリップ取付部（左/右）

付属のケーブルクリップを取り付けます。

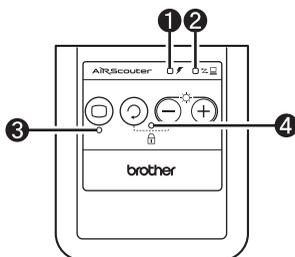
- ④ **モダン (左 / 右)**
耳にかけます。
- ⑤ **プラスチックレンズ (左 / 右)**
衝撃を受けた際に、ハーフミラーユニットの先端部から目を保護するためのレンズです。
- ⑥ **眼鏡パッド (左 / 右)**
ご自身の眼鏡のフレームに載せます。付け替え用眼鏡パッド (P.17) と交換することで高さを変えることもできます (P.30)。
- ⑦ **額パッド**
額に当てます。

コントロールボックス



- ① **ディスプレイ ON / OFF ボタン**
表示される映像を非表示にしたり、本製品の電源をオフにするときに使用します。(P.33)
- ② **映像回転ボタン**
表示される映像の向きを 180 度回転させます。
ヘッドディスプレイを取付ける側 (右目側 / 左目側) を変えるときに使用します。(P.35)
- ③ **輝度調節ボタン**
表示される映像の明るさを調節します。
8 段階の調整が可能です。(P.34)
- ④ **ヘッドディスプレイ接続端子**
ヘッドディスプレイへの映像信号出力端子。ヘッドディスプレイのケーブルのコネクターを接続します。(P.24)
- ⑤ **外部バッテリー接続用 USB micro-B 端子**
市販の USB バッテリーから電源を供給することができます。(P.37)
工場出荷時は、USB 端子にカバーが装着されています。
- ⑥ **PC 接続用 USB mini-B 端子**
PC からのデータおよび電源を入力します。
USB ケーブルを取り付けて、お使いの PC と接続します。(P.25)

■ 状態ランプについて



① バッテリーランプ（橙）

外部バッテリー（市販品）から電力が供給されているときに点灯します。（P.38）

② PC リンクランプ（緑）

PC からコントロールボックスにデータが転送されているときに点灯します。（P.25）

③ ディスプレーランプ（緑）

ディスプレイが映像を投写しているときに点灯します。（P.33）

④ キーロックランプ（赤）

コントロールボックスのボタン操作をロックしているときに点灯します。（P.35）

■ ディスプレーランプ、PC リンクランプ

○ は点灯、◐ は点滅、● は消灯を意味しています。

ディスプレイ	PC リンク	状態名	説明
○	○	電源 ON	PC から映像信号が入力され、ヘッドディスプレイに映像が投写されている状態です。
◐	○	ディスプレイ OFF	PC から映像信号が入力された状態で、バックライトを消灯してヘッドディスプレイの画面を非表示にしている状態です。 電源 ON 状態からディスプレイボタンを押すことでこの状態になります。（P.33）
●	●	電源 OFF	ヘッドディスプレイ、コントロールボックスともに電源オフの状態です。 電源 ON 状態からディスプレイボタンを長押し（3 秒以上）することでこの状態になります。（P.33）
●	○ または ◐	ディスプレイ異常	ヘッドディスプレイが正しく接続されていません。 機器の接続を確認してください。（P.21）

■ バッテリーランプ

バッテリー	状態名	説明
○	バッテリー ON	バッテリーから電力が供給されている状態です。
●	バッテリー OFF	バッテリーから電力が供給されていない状態です。

■ キーロックランプ

バッテリー	状態名	説明
○	キーロック ON	コントロールボックスのボタン操作がロックされている状態です。
●	キーロック OFF	コントロールボックスのボタン操作がロックされていない状態です。

2. 準備する

表示の準備

下記の手順にしたがって、ドライバーとユーティリティソフトのインストール、部品の接続、PCとの接続、映像の出力、装着までを行ってください。

ここでは、左目で映像を見る場合を例に図を作成しています。

ドライバー、ユーティリティソフトのインストール

ヘッドディスプレイから PC の映像を投写するためには、PC とコントロールボックスを接続する前に、本製品に同梱の CD-ROM に収録されているドライバーとユーティリティソフトを PC にインストールしてください。ここでは、Windows 7 の画面で説明します。

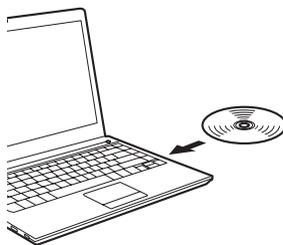
Windows XP をお使いの場合も、特に記載のない箇所は Windows 7 と操作方法は同じです。

1 PC の電源を入れる

- ・ アドミニストレーター (administrator) 権限でログインします。

2 CD-ROM を CD ドライブにセットする

- ・ インストーラーが自動で立ち上がります。

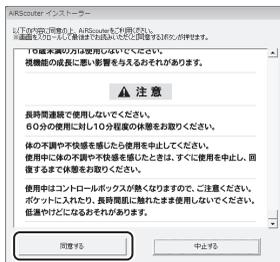


ヒント

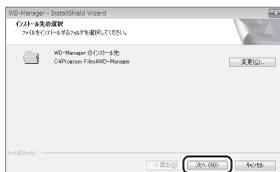
- 弊社ホームページからインストール用のプログラムをダウンロードし、ダブルクリックしてドライバーやユーティリティソフトをインストールすることもできます。(P.43)
- Windows 7 で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、変更を承諾するために「はい」をクリックしてください。

3 画面にしたがって、インストールを開始する

- 警告画面の内容を確認後、「同意する」ボタンをクリックします。警告画面の内容を最後までお読みいただき、画面を一番下までスクロールしていただかないと「同意する」ボタンが有効になりません。



- 「次へ」をクリックします。

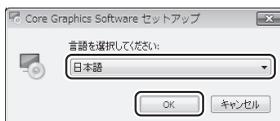


- 「インストール」をクリックします。
- インストールが開始されます。



4 言語を設定する

- 「日本語」を選択して「OK」をクリックします。



5 マニュアルの PDF が保存される

- 本製品のクイックスタートガイドおよび取扱説明書などの PDF ファイルが、デスクトップに保存されます。
- 「OK」をクリックします。



6 インストールを完了する

- ・ 「完了」 をクリックします。
- ・ PC には、以下の 3 つのユーティリティソフトがインストールされます。
 - WD-Manager
 - SMSC Core Graphics Software
 - ViewSpan

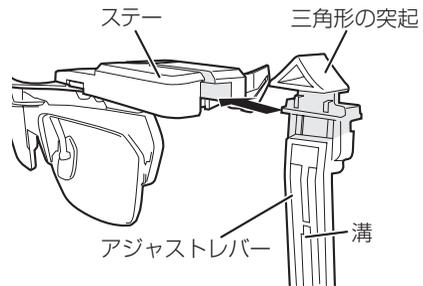


組み立てと PC への接続

1 専用メガネフレームにアジャストレバーを取り付ける

- ・ 左右どちらの目で映像を見るかを決め、アジャストレバー (P.16) を、溝のある面が前を向くようにして、専用メガネフレームの右または左のステーの溝に横からスライドさせるように奥まで差し込みます。

三角形の突起がステーの上に出るようにして差し込んでください。



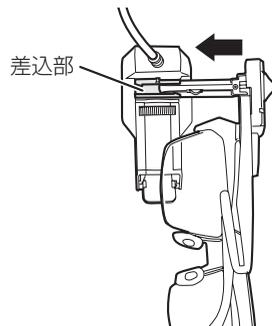
ヒント

- ・ 目には利き目があります。利き目側に装着した場合、映像はより見やすくなりますが、反対に外景は見にくくなります。おもに映像を見るか、外景を見るかなど、用途に合わせてアジャストレバーの取り付け側を決めてください。

2 ヘッドディスプレイをアジャストレバーに取り付ける

- ・ ヘッドディスプレイ背面の差込部の溝に、アジャストレバーを差し込みます。

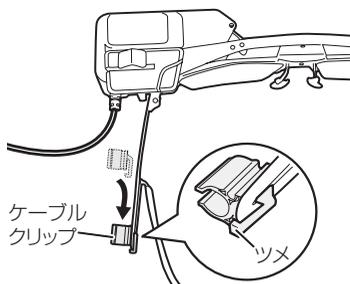
落下防止のため、奥までしっかりと差し込んでください。



3 専用メガネフレームにケーブルクリップを取り付ける

- ・ケーブルクリップ (P.17) を、専用メガネフレームのケーブルクリップ取付部に、前側からスライドさせるようにして取り付け、ツメをかけて固定します。

ケーブルを取り付ける部分が専用メガネフレームの外側に出るように取り付けてください。

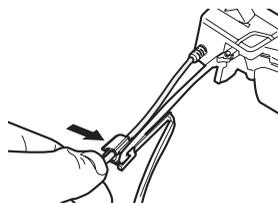


注意

- ・ケーブルクリップのツメが専用メガネフレームにしっかりとかかっているか確認してください。

4 ケーブルをクリップに取り付ける

- ・ヘッドディスプレイのケーブルをケーブルクリップの外側から押し込むようにして取り付けます。

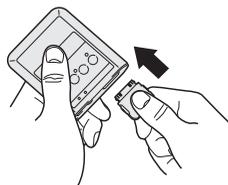


注意

- ・ケーブルをクリップに取り付けずに使用すると、ヘッドディスプレイが落下する原因となります。
- ・ケーブルに無理な力を加えると、断線や故障の原因になりますので取り扱いには十分にお気をつけください。

5 ヘッドディスプレイとコントロールボックスを接続する

- ・ヘッドディスプレイのケーブルのコネクターをコントロールボックスのヘッドディスプレイ映像出力端子に接続します。
- ・「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。



ヒント

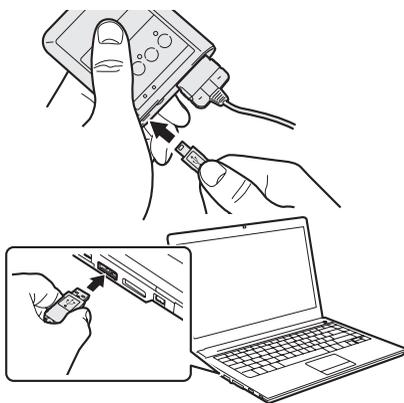
- ・コネクターには表裏があります。端子の向きを確認し、ツマミ内側に▲マークが付いている面がコントロールボックスの裏側を向くように取り付けてください。

6 コントロールボックスと PC を接続する

- USB ケーブルのコネクターをコントロールボックスの USB mini-B 端子に接続します。
- USB ケーブルのコネクターを PC の USB ポートに接続します。

USB ケーブルを接続すると自動的に本製品が起動します。

- 初回接続時は、PC にドライバーが自動でインストールされます。インストールの終了には数秒～十数秒かかります。



PC への初回接続時には、ドライバーのインストール後に PC の再起動を行う必要があります。OS の要求に従って、PC を再起動してください。Windows XP をお使いの場合は、お使いの環境によって PC の再起動が 2 回必要な場合がありますが、下記の手順で再起動を行ってください。

< 1 回目 >

図のような再起動を促す日本語の表示が出たら、「はい」をクリックします。



< 2 回目 >

図のような再起動を促す英語の表示が出たら、「はい」をクリックします。



ヒント

- PC に 2 台以上のモニター(PC の内蔵モニターを含む)が接続されている場合は、1 台のみ (シングルディスプレイ) に接続や設定を変更してから本製品を取り付けてください。
- 本製品は 1 台の PC に複数台接続することはできません。
- ヘッドディスプレイから PC の映像が投写され、ディスプレイランプと PC リンクランプが点灯します。
- ヘッドディスプレイから何も投写されない場合は、本製品の接続を再度やりなおしてください。
→ それでもヘッドディスプレイから何も投写されない場合は、本製品を取り外してから PC を再起動し、再度本製品を接続してください。

ディスプレイの設定

本製品は、SVGA (800 × 600 ピクセル) の映像表示に対応しています。ディスプレイの表示方法を変更する場合は、以下の手順を行ってください。ここでは Windows 7 および Windows XP での設定方法を説明します。

■ 表示モードについて

本製品は以下 2 種類の表示方法に対応していますが、ミラーモードでの表示を推奨しています。Windows XP をお使いの場合は、初回使用時、拡張モードに設定されていますが、ディスプレイの設定 (P.28) を参照しミラーモードへの変更を行ってください。

ミラーモード (推奨)	PC のメインモニターと本製品に同じ画面を表示します。Windows 7 をお使いの場合、初回使用時はこの表示モードに設定されています。ミラーモードでは、PC のメインモニターと本製品の解像度は 800 × 600 ピクセルに固定されます。
拡張モード	PC のメインモニターと本製品に異なった画面を表示します (拡張モード)。Windows XP をお使いの場合、初回使用時はこの表示モードに設定されています。拡張する画面の位置をメインモニターの上、下、左、右のいずれかに設定することができます。



注意

動作に関するご注意

- Windows 7 / XP 共通
 - HDCP などの著作権保護機能には対応しておりませんので、地上デジタル放送や Blu-ray Disk タイトル等の映像を表示することはできません。
 - 一部環境において OpenGL、Direct3D、DirectX などの API が動作しません。
 - BIOS 設定画面やシステム起動画面は表示できません。
 - 本製品は 1 台の PC に複数台接続することはできません。
- Windows 7
 - Aero をオフにしてください。
 - メインモニターと本製品の画面方向を変えないでください。
 - Windows Media Player では DVD を再生できないことがあります。
- Windows XP
 - 32bit カラーのみに対応しています。
 - ViewSpan Only Mode (P.28) を除き、本製品をメインモニターとして設定することはできません。

ディスプレイの設定画面を表示する

- タスクトレイの「ViewSpan Config」アイコン  を左クリックし、「Change Display Settings」をクリックします。
- 「ディスプレイ表示の変更」画面が表示されます。



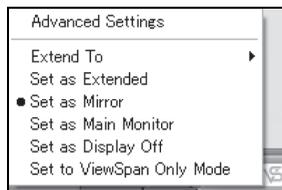
設定項目	説明
ディスプレイ	設定を行うディスプレイを選択します。初回使用時は「1 2 マルチモニター」が選択されています（推奨設定）。 下の「複数のディスプレイ」設定で「表示画面を拡張する」を選択すると、本製品（AirScouter）とその他のディスプレイが個別に選択できるようになります。
解像度	設定を行うディスプレイの解像度を選択します。初回使用時は「800 × 600」が選択されています（推奨設定）。 下の「複数のディスプレイ」設定で「表示画面を拡張する」を選択すると、本製品（AirScouter）とその他のディスプレイの解像度が個別に設定できるようになります。
向き	ディスプレイの画面を回転させることができます。本製品では使用しません。本製品の画面を回転させる場合は、コントロールボックスの「映像回転ボタン」を使用してください。（P.35）
複数のディスプレイ	PCに複数のディスプレイが接続された状態での表示モードを設定します。初回使用時は「表示画面を複製する」が選択されています（推奨設定）。 <表示画面を複製する> PCのメインモニターと本製品（AirScouter）に同じ画面を表示します（ミラーモード）。ミラーモードでは、PCのメインモニターと本製品の解像度は800 × 600ピクセルに固定されます。 <表示画面を拡張する> PCのメインモニターと本製品（AirScouter）に異なる画面を表示します（拡張モード）。拡張モードでは、「ディスプレイ表示の変更」画面上部のモニターイラストをドラッグ&ドロップして、拡張する画面の位置を上、下、左、右に設定したり、本製品のみ画面を表示することができます。 <このディスプレイを切断する> 選択したディスプレイへの映像出力を停止し、画面を非表示にします。PCから本製品への映像出力はオフになりますが、本製品のヘッドディスプレイが消灯したり、電源が切れるわけではありません。本製品のヘッドディスプレイを消灯、または電源をオフにしたい場合は、コントロールボックスのディスプレイ ON / OFF ボタン（P.33）をご利用ください。

■ Windows XP の場合

Windows XP では、表示モードの切り替えは必ず「ViewSpan Config」から行ってください。OS 標準の「画面のプロパティ」や「グラフィックプロパティ」では正常に設定を行えない場合があります。

ディスプレイの表示方法を設定する

- タスクトレイの「ViewSpan Config」アイコンを左クリックすると、図のような画面設定メニューが表示されます。



注意

- Windows XP をお使いの場合、初回使用時は表示モードが拡張モードに設定されていますが、Set as Mirror (ミラーモード) への変更を行っていただくことを強くおすすめします。

設定項目	説明
Advanced Settings	「画面のプロパティ」を開きます。
Extend to	拡張モード時に、拡張画面の位置をメインモニターの上、下、左、右のいずれかに設定します。
Set as Extended	拡張モードに設定します。PCのメインモニターと本製品 (AiRScouter) に異なった画面を表示します。解像度を変更したい場合は「画面のプロパティ」から行ってください。初回使用時はこのモードに設定されています。
Set as Mirror	ミラーモードに設定します。PCのメインモニターと本製品 (AiRScouter) に同じ画面を表示します (推奨設定)。PCのメインモニターと本製品の解像度は 800 × 600 ピクセルに固定されます。
Set as Main Monitor	拡張モード時、PCのデスクトップをメインモニターとして設定します。
Set as Display Off	本製品への映像出力を停止し、画面を非表示にします。PCから本製品への映像出力はオフになりますが、本製品のヘッドディスプレイが消灯したり、電源が切れるわけではありません。本製品のヘッドディスプレイを消灯、または電源をオフにしたい場合は、コントロールボックスのディスプレイ ON / OFF ボタン (P.33) をご利用ください。
Set to ViewSpan Only Mode	PCに接続されている本製品以外のすべてのディスプレイ (ノート PC の内蔵ディスプレイも含む) への映像出力を停止し、本製品のみをメインモニターとして表示します。PC環境によっては設定できない場合があります。

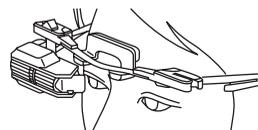
装着する



警告

裸眼者およびコンタクトレンズ使用者はプラスチックレンズがついた専用メガネフレームを使用してください。

眼鏡使用者のためにプラスチックレンズがない専用メガネフレームが提供されていますが、上記に該当する方は決して使用しないでください。



1 専用メガネフレームを装着する

- ・ 左右のテンプル (P.18) の部分を持って専用メガネフレームを装着します。

裸眼者用メガネフレーム



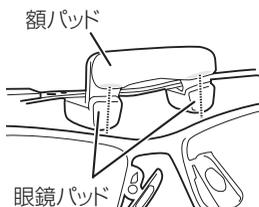
- ・ 眼鏡を使用されている方は、着用した眼鏡の上に眼鏡者用メガネフレームの眼鏡パッドを載せます。

眼鏡者用メガネフレーム



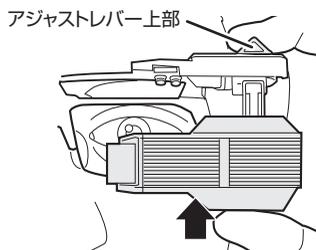
ヒント

- ・ 眼鏡者用メガネフレームを装着する際は、額パッドを額に当て、眼鏡パッドをご自身の眼鏡の上に載せます。

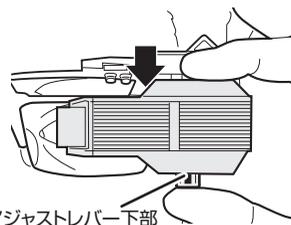


2 ヘッドディスプレイの上下位置を調整する

- ・ ハーフミラーの位置が眼球の正面になるように、ヘッドディスプレイの上下位置を調整します。
- ・ 上方向に調整するには、アジャストレバーの上部をささえながらヘッドディスプレイの下部を上へ押し上げます。



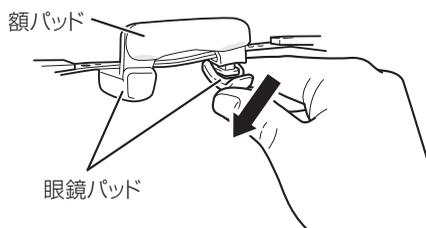
- ・ 下方向に調整するには、アジャストレバー下部をささえながらヘッドディスプレイの上部を下へ押し下げます。



ヒント

- ・ ヘッドディスプレイの位置調整を行うときは、映像を表示した状態で行ってください。表示された映像の四隅が視認できるようにヘッドディスプレイの上下・左右位置を調整してください。
- ・ ご使用の眼鏡のフレームが上下幅の狭いタイプの場合は、出荷時に装着されている薄いタイプの眼鏡パッドでは上下の調節をしても十分に画面を視認できない場合があります。そのような際は、付属の付け替え用眼鏡パッドに交換し、高さを変えることで状態を改善することができます。

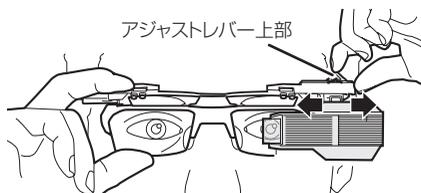
眼鏡パッドのはずし方



- ・ 眼鏡パッドを取り外す際は、額パッドの下からゆっくりとめくるように取り外してください。強い力を加えるとパッドが裂ける恐れがありますのでご注意ください。
- ・ 眼鏡パッドは左右でパーツが異なり、前後にも向きがあります。眼鏡パッド内部にL、Rの刻印がある場合は左目側にL、右目側にRの刻印のあるものを正しい向きで取り付けてください。
- ・ 取り付ける際には、フレーム側の溝にぴったりとはまるまで眼鏡パッドをゆっくり押しつけてください。

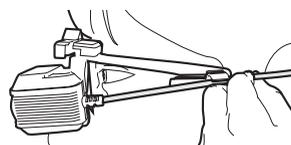
3 ヘッドディスプレイの左右位置を調整する

- ・ ハーフミラーの位置が眼球の正面になるように、ヘッドディスプレイの左右位置を調整します。
- ・ 専用メガネフレームをささえながら、ヘッドディスプレイを装着しているステアの外側に親指を当て、人差し指または中指でアジャストレバー上部を左右に動かします。



4 ケーブルの張りを調整する

- ・ 指でケーブルクリップを触って、ケーブルがクリップから外れていないことを確認します。
- ・ 余分なたるみがある場合は適度に張りを調整してください。



ヒント

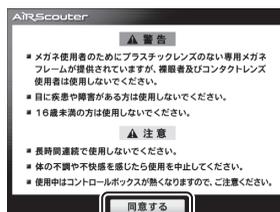
- ・ ヘッドディスプレイの位置を調整した際、ケーブルに余分なたるみができることがあります。

3. 表示する

映像を表示する

1 警告画面の内容を確認する

- ・ 書かれている内容を確認し、「同意する」をクリックします。
- ・ 警告画面は、本製品の PC 接続時に毎回表示されます。



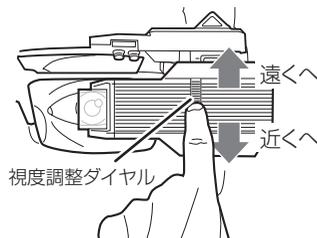
2 映像を表示する

- ・ 警告画面が消え、PC の画面が表示されます。



3 視度を調整する

- ・ 映像が表示される距離を、視度調整ダイヤルを上下に回して調整します。
- ・ ヘッドディスプレイを左目側のステーに装着した場合は、上方向に回すほど遠くに、下方向に回すほど近くに映像の距離が移動します。
(調整可能範囲：約 30 cm ～約 10 m)
- ・ ヘッドディスプレイを右目側のステーに装着した場合は、操作が逆になります。



ヒント

- ・ 作業環境に合わせて、見えやすい距離に視度を調整することで、より快適に作業を行うことができます。

コントロールボックスの操作

コントロールボックスのボタンで、ヘッドディスプレイから投写される映像を操作したり、ボタンの操作をロックすることができます。

映像を消す

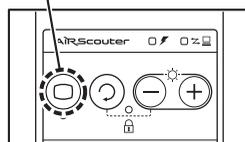
外景に集中したいときや、PC のバッテリーを節約したいときには、以下の方法で映像を消すことができます。

■ ヘッドディスプレイのバックライトを消灯する

ディスプレイ ON / OFF ボタンを押す

- ・ ヘッドディスプレイのバックライトを消灯して映像を非表示にします。
- ・ ディスプレーランプは点滅状態になります。
- ・ 消費電力は大幅に低減されますが、待機時電力として約 0.6W を消費します。
- ・ 再度ディスプレイ ON / OFF ボタンを押すことで映像が再び表示されます。

ディスプレイ
ON / OFFボタン

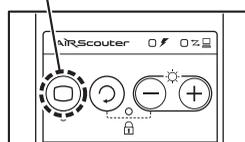


■ 本製品の電源をオフにする

ディスプレイ ON / OFF ボタンを 3 秒以上押す（長押し）

- ・ 本製品の電源をオフにします。
- ・ バッテリーランプを除くすべてのランプが消灯し、PC から認識されなくなります。
- ・ 待機時電力はほとんど消費しません (0.02W 程度)。
- ・ 再度ディスプレイ ON / OFF ボタンを 3 秒以上長押しすることで、本製品の電源がオンになり、PC から認識されるようになります。

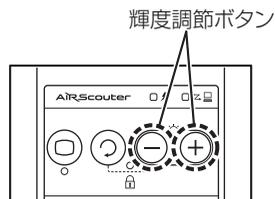
ディスプレイ
ON / OFFボタン



映像の明るさを調整する

輝度調節ボタンを押す

- ・ + ボタンを押すたびに 1 段階明るくなり、
- ボタンを押すたびに 1 段階暗くなります。
- ・ 明るさは 8 段階の調整が可能です。



ヒント

- 工場出荷時は、輝度調節ボタンは 5 段階目に設定されています。
- 本製品はシースルー型ディスプレイのため、ご利用になる環境の明るさにより映像の見え方が変化します。本製品は JIS Z91110 にて定められた「工場の照度基準」を参考に、主に 500 ~ 1000 ルクス内での使用を想定しておりますので、直射日光や強い光の当たる環境下では最大輝度に設定しても映像が十分に視認できないことがあります。また、十分な照明がない暗い場所では最小輝度に設定しても映像が明るすぎると感じる場合があります。

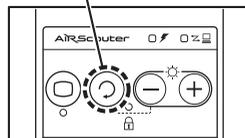
映像を回転する

ヘッドディスプレイの装着位置（右目側 / 左目側）により、映像が上下左右逆さまで投写されることがあります。映像を正しい向きに直すには、下記の操作を行います。

映像回転ボタンを押す

- ボタンを押すたびに、映像が 180 度回転します。

映像回転ボタン



ヒント

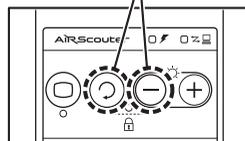
- 工場出荷時は、左目側にヘッドディスプレイを装着すると映像が正しい向きで投写されるように設定されています。

ボタン操作をロックする

輝度調節ボタンと映像回転ボタンを同時に押す

- コントロールボックスのボタン操作がロックされます。
- キーロックランプが点灯します。
- ロックを解除するには、再度同じ操作を行います。

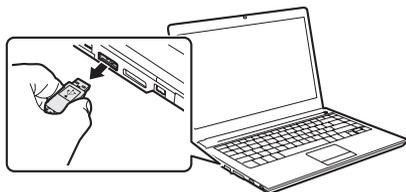
同時に押す



保管

PC から取り外す

ご使用後などに本製品をPCから取り外す際は、PC とコントロールボックスを接続しているUSB ケーブルをそのまま引き抜きます。



注意

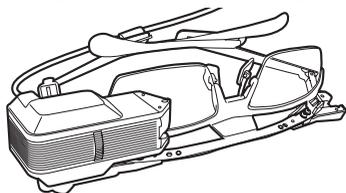
- 以下を実行する必要はありません。
 - タスクトレイでの本製品の「取り出し」(Windows 7)
 - タスクトレイでの本製品の「安全な取り外し」(Windows XP)
- Windows XPでお使いの場合は、本製品をPCから取り外した後も解像度設定が維持されます。(P.43)

保管する

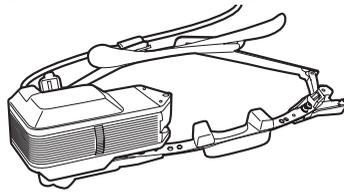
ご使用後、本製品を置くときは、ステーを下にし専用メガネフレームの天地を逆にした状態にしてください。

それ以外の置き方をしますと、専用メガネフレームのレンズが傷ついたり、ケーブルの重みで不安定な状態になり、落下の原因になります。

【裸眼者用メガネフレーム】

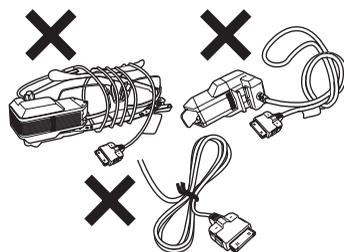


【眼鏡者用メガネフレーム】



注意

- ケーブルは強く巻いたり、束ねたり、また専用メガネフレームに巻きつけたりせず、ストレスのかからない自然な状態で保管してください。無理に曲げると断線や故障の原因になります。



4. その他

外部バッテリーの接続

USB バッテリー（電圧：DC5V、電流：0.5A 以上）

本製品は USB バッテリーから給電することも可能です。PC のバッテリー消費を軽減したい場合は、市販の USB バッテリーを使って電源を供給すると便利です。

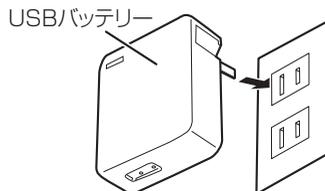


ヒント

- 電圧：DC5V、電流：0.5A 以上の出力に対応したバッテリーのみお使いいただけます。
- USB バッテリーでの電力供給時は、PC から本製品に供給される電力を 0.02W 程度までカットできます。

1 USB バッテリーを充電する

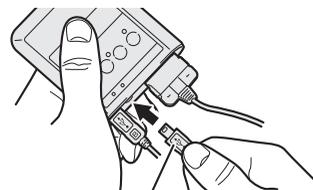
- ・ 接続の前に、バッテリーを十分に充電します。
- ・ 電池式の場合は、新しい電池を入れます。



2 コントロールボックスの USB micro-B 端子に接続する

- ・ コントロールボックスの USB micro-B 端子に装着されているカバー*を外し、USB バッテリーのケーブルをコントロールボックスの USB micro-B 端子に接続します。

* 取り外したコネクタカバーはなくさないように保管し、USB バッテリーを使用しないときには必ずコネクタカバーを取り付けてください。



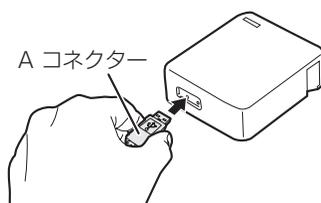
USB micro-B コネクター



ヒント

- コントロールボックスの USB mini-B 端子には外部バッテリーを接続できません。

3 USB ケーブルの A コネクターを USB バッテリーのポートに接続する



4 コントロールボックスのバッテリーランプが点灯する

- ・ 電力の供給が行われているときは、バッテリーランプ（橙）が点灯します。
- ・ USB バッテリーの残量がなくなると、バッテリーランプ（橙）は消灯します。



ヒント

- 外部バッテリーを接続しても、PC と接続しないと画像は投写されません。
- 外部バッテリーについては、弊社にて動作確認を行った市販品の推奨機種を下記ホームページにてご案内しています。

弊社サポートホームページ

「ブラザーソリューションセンター」

<http://solutions.brother.co.jp/>

クリーニング

ハーフミラーユニットに汚れが付くと、ヘッドディスプレイからの映像が綺麗に投写されないことがあります。映像が見えにくいと感じたら、下記の手順でハーフミラーユニットのクリーニングを行ってください。

本体レンズ部分は非常にデリケートであり、清掃ができませんので、ハーフミラーユニットを外した際にキズや汚れが付かないよう細心の注意をはらってください。



注意

ハーフミラーユニットをクリーニングする際は、エタノールをお使いください。エタノール以外のベンジンやシンナーなどの有機溶液、アルカリ系の洗剤、フッ素系の溶剤など有機薬品の使用をしないでください。ハーフミラー反射面のミラーコーティングがはがれ、映像を正常に反射できなくなるおそれがあります。

1 コントロールボックスからヘッドディスプレイのケーブルを取り外す

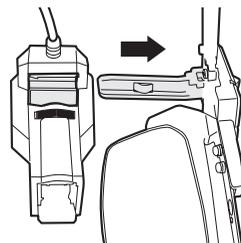
- ・ USB ケーブルを取り外してから、ヘッドディスプレイのケーブル先端にあるコネクター両脇のツマミを押さえ、ロックを外した状態で取り外します。



ヘッドディスプレイの
コネクター

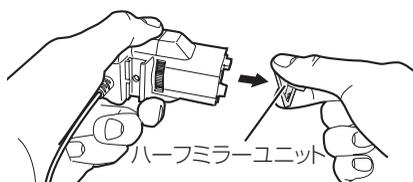
2 専用メガネフレームからヘッドディスプレイを取り外す

- ・ 専用メガネフレームに付いたアジャストレバーから、ヘッドディスプレイを取り外します。



3 ハーフミラーユニットを取り外す

- 片手で本体部分を持ち、もう片方の手でヘッドディスプレイからハーフミラーユニットをまっすぐ水平に引いて取り外します。

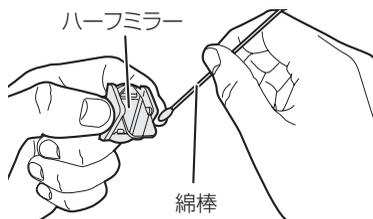


注意

- ハーフミラーユニットを持つ時は、必ず側面部分を持つようにしてください。レンズ部分に指が触れると傷や汚れが付くことがあります。

4 ハーフミラーユニットの汚れを取る

- エタノールを染み込ませた綿棒を使って、ハーフミラー、またはレンズカバーに付いたゴミやホコリを拭き取ります。



ヒント

- ハーフミラーユニットは、ハーフミラー(非反射面/反射面)とレンズカバーを装着しています。

レンズカバー



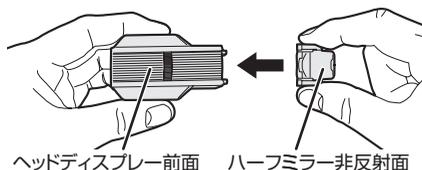
ハーフミラー
(反射面)



ハーフミラー
(非反射面)

5 ハーフミラーユニットを取り付ける

- 片手で本体部分を持ち、もう片方の手でハーフミラーユニットをヘッドディスプレイに装着します。
- ハーフミラーの非反射面が、ヘッドディスプレイの前面を向くように取り付けます(右図参照)。



注意

- 誤った向きでハーフミラーユニットを装着すると故障の原因になりますのでご注意ください。

困ったときには

使用中に問題が発生した場合は、下記の方法で解決することがあります。それでも問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンターまでご相談ください。(P.48)

問題	ここをチェック	対処方法	ページ
画面が表示されません。	ケーブルは正しく接続されていますか。	ケーブルの接続は正しいか、コネクタはしっかりと差し込まれているか確認してください。	P.23
	PC の映像出力設定は正しく設定されていますか。	PC の外部出力の設定が正しいか確認してください。また本製品を PC から取り外し、再び PC に取り付けることで設定が正常に戻る場合もあります。	P.21、 P.23
	表示モード変更中に本製品を取り外していませんか。	表示モード変更中に本製品を PC から取り外すと、再び PC に取り付けても本製品に画像が表示されなくなります。そのような場合は、PC を再起動してください。	P.26
	保護された映像コンテンツではありませんか。	再生されている映像の内容が HDCP などで保護されていないか確認してください。	P.26
	USB ケーブルから十分な電力が供給されていますか。	PC の省電力設定で USB ポートへの電力供給がカットされていないか確認してください。USB ハブ経由でお使いの方は、USB ハブがセルフパワータイプかを確認してください。	—
	ハーフミラーは正しい位置にありますか。	ハーフミラーが眼球の正面にあるか、鏡などを見てヘッドディスプレイの位置を確認してください。	P.30
	ハーフミラーユニットは正しい向きで装着されていますか。	ハーフミラー内側の反射面が眼球方向(内側)にあるか、外景方向(外側)にないか確認してください。	P.40
	ディスプレイがオフ、または本製品の電源がオフになっていませんか。	ディスプレイ ON / OFF ボタンの操作によってディスプレイのバックライトが消灯したり、本製品の電源がオフになっている場合は、再度ディスプレイ ON / OFF ボタンを操作することで画像が表示されるようになります。	P.33
	PC に他の USB ディスプレーアダプターが接続されていますか。	PC に他の USB ディスプレーアダプターが接続されている場合は、取り外してください。	P.25

問題	ここをチェック	対処方法	ページ
表示画面の端や隅が欠ける。	ハーフミラーは正しい位置にありますか。	画面を表示させたままヘッドディスプレイを動かして、きちんと四隅が視認できるように位置を調整してください。	P.30
表示画面がぼやける。	視度は適切に調整されていますか。	視度調整ダイヤルを上下に回して、ピントを調整してください。	P.32
表示画面が暗い、または明るすぎる。	輝度は適切に設定されていますか。	輝度調節ボタンを押して、明るさを調整してください。	P.34
表示画面が暗すぎて見えない。	ご利用環境が極端に明るい場所ではありませんか。	直射日光が射し込んでいないか、極端に明るい光を発するものがないか周囲を確認してください。	P.34
画面が上下左右逆さまに投写される。	画面の向きは正しく設定されていますか。	映像回転ボタンを押して、画面を回転させてください。	P.35
表示画面に汚れが映る。	ハーフミラーやレンズカバーが汚れていませんか。	ハーフミラーユニットを取り外してクリーニングを行ってください。	P.39
ノイズのような画像が表示される。	PCの省電力設定やサスペンド状態移行などにより、PCからのデータ出力が中断されていませんか。	PCからのデータ出力が中断された場合、中断前のデータの影響でノイズのような画像が表示されることがありますが、異常ではありません。PCから再度正常にデータを出力することで、正常に画像が表示されます。	—
Windows Media Playerで再生した動画が正しく表示されない。	他のプレーヤーソフトでの再生、もしくはミラーモードをお試しください。	Windows Media Playerなどで再生した動画が正常に表示されない場合、プレーヤーソフトを変更するか、またはミラーモードに設定することで状態が改善できる場合があります。	P.26
拡張モードで、描画を行うプログラムやコンテンツが正しく表示されない。	ミラーモードをお試しください。	本製品は、一部環境においてOpenGL、Direct3D、DirectXなどのAPIが動作しません。そのような場合、ミラーモードに設定することで状態が改善できる場合があります。	P.26
本製品の解像度が変更できない。	本製品の解像度は固定されています。	本製品の表示解像度はSVGA(800×600ピクセル)で固定されています。それ以外の解像度に設定することはできません。	P.26
Windows 7環境で、拡張モードに設定できない。	Windows 7 Starterをお使いではありませんか。	Windows 7 Starterはマルチディスプレイをサポートしていません。ミラーモードのみ有効となります。	P.26

問題	ここをチェック	対処方法	ページ
Windows XP環境で、本製品を取り外した後も、PC画面の解像度が800×600ピクセル設定になってしまう。	「画面のプロパティ」などで解像度を変更してください。	Windows XP でお使いの場合は、仕様により本製品を PC から取り外した後も解像度設定が維持されます。PC画面の解像度を変更したい場合は「画面のプロパティ」などから変更してください。	P.26
Windows XP環境で、「画面のプロパティ」から表示モードの変更ができない。	「ViewSpan Config」をご利用ください。	Windows XP でお使いの場合、「画面のプロパティ」では表示モードの変更が行えません。タスクトレイの「ViewSpan Config」からモードを変更してください。	P.28
取り外しの際、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」で停止しようとしても、停止できない。	「ハードウェアの安全な取り外し」の操作は不要です。	タスクトレイに USB 接続のアイコンが表示されますが、何もせずそのまま PC から本製品を取り外してください。	P.36
専用メガネフレームの掛かり具合が緩く、ディスプレイの位置がずれてしまう。	専用メガネフレームの掛かり具合は適切ですか。	専用メガネフレームはフリーサイズですが、掛かり具合には個人差があります。掛かり具合が緩くてずれ落ちてしまうような場合は、市販のメガネ用のずれ防止グリップなどを使用するか、眼鏡店で調整していただくこともできます。	－
眼鏡着用メガネフレーム装着時に、眼鏡がずれてハーフミラーが正しい位置に設定できない。	付け替え用眼鏡パッドへの交換をお試しください。	上下幅の狭い眼鏡をお使いの場合などには、あらかじめ眼鏡着用メガネフレームに装着されている薄いタイプの眼鏡パッドでは上下の調節しても十分に画面を視認できない場合があります。そのような際は、付属の付け替え用眼鏡パッドに交換することで状態を改善することができます。	P.30
PCにCDドライブがなく、同梱のCDからドライバーやソフトウェアをインストールしたり、取扱説明書を参照できない。	弊社ホームページから、インストールプログラムや取扱説明書をダウンロードできます。	弊社サポートホームページ ブラザーソリューションセンター http://solutions.brother.co.jp から、インストールプログラムや取扱説明書をダウンロードいただけます。	－

ドライバー、ユーティリティソフトをアンインストールするには

アンインストールは以下の手順で行います。



- 必ず「WD-Manager」を最初にアンインストールしてください。

1. PC と本製品が接続されている場合は、取り外します。(P.36)



2. 「WD-Manager」をアンインストールします。

< Windows 7 の場合 >

スタートメニューの [コントロールパネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] をクリックします。
一覧から「WD-Manager」を選択し、「アンインストール」をクリックします。

< Windows XP の場合 >

スタートメニューの [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] をクリックします。
一覧から「WD-Manager」を選択し、「削除」をクリックします。



ヒント

- Windows のメッセージに従って操作し、アンインストールしてください。



3. 「WD-Manager」のアンインストールが完了すると、自動で「SMSC Core Graphics Software」および「ViewSpan」のアンインストールが開始されません。

Windows のメッセージに従って操作し、アンインストールしてください。このとき、画面がちらつくことがあります。



注意

- 「SMSC Core Graphics Software」および「ViewSpan」は、「WD-Manager」をアンインストールすることで、一緒にアンインストールされます。

< Windows 7 の場合のみ >

「インストールを続行するには、次のアプリケーションを終了する必要があります」というメッセージが出ます。「セットアップの完了後、アプリケーションを自動的に終了して再起動する」にチェックがついていることを確認して、「OK」をクリックします。



4. PC を再起動し、「WD-Manager」「SMSC Core Graphics Software」「ViewSpan」がアンインストールされていることを確認し、終了します。

5. 付録

製品仕様

WD-100G / WD-100A

モデル名 (品名)		WD-100G (裸眼者用セット)	WD-100A (眼鏡者用セット)
タイプ		単眼・シースルー型	
外形寸法 (突起部 除く)	ヘッドディスプレイ	(W)75 × (D)40 × (H)35mm ケーブル長：約 1.36m	
	コントロールボックス	(W)72.5 × (D)19 × (H)79mm	
重量	ヘッドディスプレイ	約 64g (ケーブル含む)	
	コントロールボックス	約 75g (USB micro-B コネクターカバー含む)	
表示性能	表示解像度	SVGA (800 × 600 ピクセル)	
	カラー	フルカラー 1677 万色	
	視度調整	約 30cm ~ 約 10m で調整可能	
	外光透過率	約 50%	
	画面サイズ	対角約 22.4° (1m 先に 16 型相当)	
環境性能	動作温度	0 ~ 35 °C	
	動作湿度	20 ~ 80% (結露無きこと)	
操作・調整機能		明るさ (8 段階)、画面回転 (左右切り替え) 画面 ON / OFF、キーロック	
インターフェース		USB2.0 ※ USB2.0 増設用インターフェース接続ではご利用いただけません。 ※ USB2.0 ハブ接続時はセルフパワーのハブをご利用ください。	
対応 OS		Windows® XP Home / Professional (32bit)、 Windows® 7	
電源		USB バスパワー	
最大消費電力		2W 以下	
外部電源入力		電圧：DC5V 電流：0.5A 以上 ※ 外部バッテリーは市販品を別途ご用意ください。本製品には USB micro-B 端子で接続します。	
表示モード		ミラーモード (推奨)、拡張モード	
同梱品	メガネフレーム	裸眼者用メガネフレーム	眼鏡者用メガネフレーム
	その他	ヘッドディスプレイ、コントロールボックス、 アジャストレバー、ケーブルクリップ (2 個)、 印刷物 3 点「安全にお使いいただくために」、「クイック スタートガイド (保証書を含む)」、「Windows XP での 初回使用時に行っていただきたいこと」、CD-ROM (ク イックスタートガイド、取扱説明書、ドライバーなどを 含む)、USB ケーブル (1m)	

- ※ 本製品は HDCP などの著作権保護機能には対応しておりませんので、地上デジタル放送や Blu-ray Disk タイトル等の映像を表示することはできません。
- ※ 一部環境において OpenGL、Direct3D、DirectX などの API が動作しません。
- ※ BIOS 設定画面やシステム起動画面は表示できません。
- ※ 本製品は 1 台の PC に複数台接続することはできません。

専用メガネフレーム

■裸眼者用メガネフレーム（オプション）

モデル名 (品名)	FR-G21 (裸眼者用メガネフレーム)
タイプ	プラスチックレンズ一体型メガネフレーム
外形寸法(突起部除く)	(W)184 × (D)62 × (H)55mm (折りたたみ時)
重量	約 44g
同梱品	専用メガネフレーム本体、ケーブルクリップ (2 個)、印刷物「安全にお使いいただくために」

■眼鏡者用メガネフレーム（オプション）

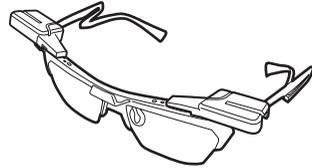
モデル名 (品名)	FR-A21 (眼鏡者用メガネフレーム)
タイプ	眼鏡パッド一体型メガネフレーム
外形寸法(突起部除く)	(W)184 × (D)62 × (H)58mm (折りたたみ時)
重量	約 36g
同梱品	専用メガネフレーム本体、ケーブルクリップ (2 個)、付け替え用眼鏡パッド(2 個)、印刷物「安全にお使いいただくために」

オプション品

裸眼者用、または眼鏡者用の専用メガネフレームを、必要に応じて購入いただけます。

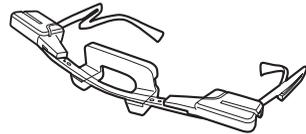
FR-G21

裸眼者用メガネフレーム（プラスチックレンズ一体型）のセットです。
専用メガネフレーム本体、ケーブルクリップ
2個が同梱されています。



FR-A21

眼鏡者用メガネフレーム（眼鏡パッド一体型）のセットです。
専用メガネフレーム本体、ケーブルクリップ
2個、付け替え用眼鏡パッド2個が同梱され
ています。



修理をご依頼されるときは

修理をご依頼される前に、「困ったときには」をご確認ください。

問題が解決しないときは、次の項目のメモをおとりになり、ブラザーコールセンターへご連絡いただきますようお願いいたします。

- ・ シリアル番号
- ・ 症状
- ・ 発生状況（どのような操作を行っていたときかなど）
- ・ 頻度（必ず発生／時々発生など）

ユーザーサポートについて

保証書はクイックスタートガイドに付属しています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書・保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

TEL 050-3786-8841
受付時間 9:00～12:00 / 13:00～17:00
* 土曜・日曜・祝日・弊社指定休日を除く

ホームページのご案内

弊社ホームページでは、最新の情報をお届けしています。
最新の「ソフトウェアダウンロード」や「よくあるご質問 (Q&A)」をぜひご覧ください。

- ・ WD-100G / WD-100A 製品紹介のページ
<http://www.brother.co.jp/product/hmd/info/wd100ga/index.htm>
- ・ サービス & サポートホームページ
「ブラザーソリューションセンター」
<http://solutions.brother.co.jp/>

索引

P	
PCの接続.....	25
U	
USBケーブルの接続.....	25
USBバッテリー.....	37
あ	
アジャストレバー.....	16
アジャストレバーの取り付け.....	23
安全にお使いいただくために.....	5, 17
え	
映像回転ボタン.....	35
映像表示.....	32
お	
オプション品.....	47
か	
各部の名称とはたらき.....	18
眼鏡着用メガネフレーム.....	17, 47
き	
キーロック.....	35
輝度調節ボタン.....	34
機能と特長.....	14
く	
クイックスタートガイド.....	17
組み立て.....	23
クリーニング.....	39
け	
ケーブルクリップ.....	17
ケーブルクリップの固定.....	24
こ	
困ったときには.....	41
コントロールボックス.....	16
コントロールボックスの接続.....	24, 25
コントロールボックスの操作.....	33
し	
視度調整.....	32
修理をご依頼されるときは.....	48
使用イメージ.....	15
状態ランプ.....	20
せ	
製品仕様.....	45
そ	
装着.....	29
つ	
付け替え用眼鏡パッド.....	17, 30
て	
ディスプレイ ON / OFF ボタン.....	33
ディスプレイの設定.....	26
と	
ドライバーのアンインストール.....	44
ドライバーのインストール.....	21
は	
ハーフミラーの調整.....	29
ハーフミラーユニットの取り外し.....	39
ひ	
必要な機器.....	16
表示の準備.....	21
へ	
ヘッドディスプレイ.....	16
ヘッドディスプレイ (各部の名称).....	18
ほ	
ホームページのご案内.....	48
保管.....	36
本書の表記.....	4
め	
眼鏡パッドのはずし方.....	30
ゆ	
ユーザーサポート.....	48
ユーティリティソフトのアンインストール.....	44
ユーティリティソフトのインストール.....	21
ら	
裸眼者用メガネフレーム.....	16, 47

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1